

[トップページ](#) > [報道発表資料](#) > [政策企画室報道発表資料\(2019年2月\)](#) >

[【報道発表資料】平成31年度当初予算主要事業](#) >

報道発表資料 質の高い学校教育を推進するための仕組みづくりをすすめます - 子どもたちの健全な成長・発達のための教育環境整備 -

報道発表資料 質の高い学校教育を推進するための仕組みづくりをすすめます - 子どもたちの健全な成長・発達のための教育環境整備 -

ページ番号：457684 2019年2月14日

問合せ先：教育委員会事務局施設整備課（06-6208-9080）、指導部高等学校教育担当（06-6208-9178）

大阪市では、質の高い学校教育の推進のため、子どもたちの健全な成長・発達のための教育環境整備を推進します。

児童・生徒の急増に伴う教育環境改善

市内中心部では、人口の都心回帰により、児童・生徒数が急増する一方で、校地狭隘などの理由から従来の手法により対応を行うことが困難な学校もあるため、2017年（平成29年）5月に設置した「市内中心部児童急増対策プロジェクトチーム」の議論を踏まえて、北区、中央区、西区の小・中学校において教室不足等が見込まれる学校の校舎増築等を実施しています。

児童・生徒の教育環境を考慮した整備手法として、敷地が狭隘な学校においては、増築校舎の高層化により可能な限り運動場面積を確保するとともに、中・長期的な児童・生徒数の推計により、今後も学級数の増加が見込まれる場合は増築校舎の1階をピロティ化し、将来、教室転用することにより継ぎ接ぎ増築の抑制を図ります。

また、過大規模化が見込まれる「扇町小学校（北区）」及び「西船場小学校（西区）」とその進学先である「花乃井中学校（西区）」の教育環境の改善を図るため、北区中之島西部地域に新たな「小中一貫校」を2024年度の開校をめざして整備することとし、それにかかる基本設計費を計上します。

さらに、同じく過大規模化が見込まれる「堀江小学校（西区）」についても、高校再編後の跡地（西高校）を活用して新たな「分校」を2024年度の開校をめざして整備することとし、それにかかる基本設計費を計上します。

2019年度（平成31年度）実施内容

基本設計（2校）

中之島西部地域小中一貫校（北区）、堀江小学校分校（西区）

実施設計（3校）

堀川小学校（北区）、南大江小学校（中央区）、東中学校（中央区）

増築工事（7校）

扇町小学校（北区）、大淀小学校（北区）、玉造小学校（中央区）、中大江小学校（中央区）、開平小学校（中央区）、西船場小学校（西区）、堀江小学校（西区）

【平成31年度予算額 23億6,100万円】拡充

教育系の専門学科を有する新高校の設置

「教育」を柱に高大接続・連携による7年間を見据えた教育を行うことにより、教員をはじめグローバルな視点から教育に係る様々な課題に対応できる人材を育成するため、西高校、南高校、扇町総合高校を再編整備し、2022年4月、扇町総合高校校地に新高校を開校します。新高校は教育系の専門学科「教育文理学科」として3コース「教職教育、国際文化、理数情報」を設置します。（学科名・コース名はすべて仮称）

工事スケジュール

- ・ 2019年度（平成31年度） 仮設校舎建設・校舎解体工事
- ・ 2020年度 校舎解体・本体工事
- ・ 2021年度 本体・改修工事
- ・ 2022年度 開校

【平成31年度予算額 1億3,700万円】

問合せ先

- ・ 児童・生徒の急増に伴う教育環境改善に関すること 教育委員会事務局施設整備課（06-6208-9080）
- ・ 教育系の専門学科を有する新高校の設置に関すること 教育委員会事務局指導部高等学校教育担当（06-6208-9178）